

「マイペンライ」は、タイ語で「なんでもないよ。気にしないで」の意味。アジアの人々のおおらかな心で交流が広がるようにとの願いを表現しました。

# マイペンライ 通 信

編集・発行 アジア保育教育交流推進実行委員会  
(略称：大阪マイペンライ)

[http://cwoweb2.bai.ne.jp/osaka\\_maipenrai/index.html](http://cwoweb2.bai.ne.jp/osaka_maipenrai/index.html)

2012年4月25日

No. 86

TEL 072-645-7772

(森代表事務所)

FAX 06-6581-8536

(部落解放同盟大阪府連)

事務局 090-3948-8372 (稲葉)

Jge17901@cw2.bai.ne.jp

## 研修事業と4年間のまとめのディスカッション実施

・・・「国際ボランティア貯金」寄附金配分によるバンコク第2回研修事業速報・・・

2011年度の「国際ボランティア貯金」寄附金の配分によるバンコクでの公開保育研修事業が実施され、現地のシーカーアジア財団、ご参加いただいた講師の皆さんのご協力により成功に裡に終了しました。

2011年度の2回目となるこの事業は2月14日～20日にかけてタイのバンコクとその周辺の県の保育園などで公開保育を実施しました。最終日には4年間の研修事業のまとめとして、多くの皆さんの参加を得てパネルディスカッションが開かれました。

講師として参加いただいたみなさんは次のとおりです。ご協力ありがとうございました。



具志堅敬子 さん (石井記念愛染園 わかくさ 保育園)

工藤みゆき さん (こども情報研究センター)

藤田 峰生 さん (大阪市職民生支部)

スタッフ 松尾 純代 (大阪マイペンライ)

(写真上はパネルディスカッションであいさつするシーカーアジア財団のアルニー事務局長、写真下は公開保育での子どもたち)

下記はその速報です。(写真はバンコク在住の瀬戸正夫さんに提供いただきました。)

公開保育研修と意見交換研修会の日程と実施内容 (概要)

① 2月14日

・スラム視察  
・保育園・図書館で子どもの姿に学ぶ

② 2月15日

・シーカーアジア財団・大阪マイペンライ講師打ち合わせ

・シーカーアジア財団のスタッフとともに公開保育活動  
シュミレーション

・準備物の用意

③ 公開保育 (2月16日)

チュワパーン地区中保育園  
(2月16日午前) 担当

2012年第20回総会を5月29日に開催します。

会員(個人、団体)の皆さんの参加をお願いします。

日時：2012年5月29日(火)午後6時30分～

(総会参加要請通知に木曜日と表示していましたが火曜日が正しいです。)

場所：PLP会館4階 中会議室

議事：第1号議案 2012年度活動の経過と方針  
第2号議案 2011年度決算案と2012年度予算案  
第3号議案 2012年度役員体制案について  
第4号議案 その他

記念講演：「4年間の国際ボランティア貯金事業を振り返って(仮題)」

講師：ムアイ さん (シーカーアジア財団図書館事業責任者)

松尾久美さん (シーカーアジア財団国際部責任者)

講師：具志堅敬子、ムアイ

公開保育参加者（3～5歳55人、保育者3人）

活動内容≪手品、牛乳パックのこま、新聞紙・ビニール袋でトンネルづくり、2台のトンネルでリレー、色鬼ごっこ≫

意見交流研修会（進行：ギップ）参加者（外部見学者23人、青年海外協力会スタッフ1人と通訳1人）



障がい児のための財団（2月16日午後）

担当講師：工藤みゆき、ギップ

公開保育参加者（3歳から13歳の子どもと保護者8組（子ども8人・おとな9人）、施設スタッフ4人）

活動内容≪絵本「ぞうのボタン」、色水の手品、ふれあいあそび『かしてかして』、「ヨーンビヨーンマンづくり」、「ポリ袋でトーテンポール」≫

意見交流研修会（進行：ギップ）参加者（外部見学者11人≪施設より人数制限あり）、青年海外協力会スタッフ1人と通訳1人）



④公開保育（2月17日）

ガーリミー保育園（2月17日午前） 担当

講師：具志堅敬子、ムアイ

公開保育参加者（3歳児47人、保育者4人）

活動内容≪・自己紹介・手品、牛乳パックこま、しっぽとり、シャボン玉遊び≫

意見交流研修会（進行：プラー）参加者（外部見学者14人）

バーンスー保育園（17日午後） 担当講師：

藤田峰生、ソムサック

公開保育参加者（対象：4・5歳23人、3歳児で入りたい子どもが数、（降所の時間

帯で途中帰る子どもあり、先生：4人）

活動内容≪手品（色水）、自己紹介・手遊び♪手をたたこう♪、手遊び（ばなな・マンゴー・ドリアン）、手裏剣忍者（忍者の手裏剣に当たらないよう、体をかわして遊ぶ）ゲーム、タイ版（猫とネズミ マムアン：マンゴ）、氷鬼≫

意見交流研修会（進行：ムアイ）参加者（外部見学者45人、当該保育園園長）

⑤公開保育（2月18日）

パークポー寺幼稚園（小中併設幼稚園）（18日午前） 担当講師：藤田峰生、ソムサック

公開保育参加者（対象：3歳・4歳・5歳各学年10組の親子＝計30組、先生：3人、校長・教頭など見学参加）

活動内容≪（手作りおもちゃ・ヘリコプター）、自己紹介・手遊び♪手をたたこう♪、手遊び（ばなな・マンゴー・ドリアン、しゅりけん忍者、タイ版（猫とネズミ）座って・立って、おもちゃ作り・ヘリコプター）

意見交流研修会（進行：ムアイ）参加者（外部見学者21人）



バーンヤープレー区保育園（18日午後）

担当講師：工藤みゆき、プラー

公開保育参加者（3歳・4歳・5歳各学年5組ずつ親子15組、保育者2人）

活動内容≪手品（色水）、ふれあい遊び（パートンコウ）、「でんしゃ」のてあそび、手作りおもちゃ「風車」、大きなトーテンポール≫

意見交流研修会（進行：ソムサック）参加者（当該保育園運営委員3人、同地域保育園園長7人、外部見学者20人）

⑥2月19日

1 総括会議

・第2回研修事業を振り返って

・テキスト作成準備

これまでの公開保育で使用した資料を整理し、テキストの形にまとめていく

・パネルディスカッションの打ち合わせ

⑦2月20日（10時～12時）

## パネルディスカッション

テーマ=子どもの育ちのために力を合わせよう

～想像力をはぐくむ教材について考える～

パネラー：ニックさん（マーシー財団社会福祉士=2011年2月公開保育実施保育園園長）

ガイさん（障害児生活施設・土日子どもかかわりボランティア、昨年度公開保育実施施設）

ブックさん（シーカーアジア財団事務局次長）

松尾純代（大阪マイペンライ）

ファシリテーター：ジョウさん（アートセラピー活動家、2010年9月にチュラロンコン病院で実施した公開保育研修のコーディネーター）

参加者 79人

10:00

開会あいさつ：・シーカーアジア財団アルニー事務局長

・大阪マイペンライ 松尾純代

事業紹介：ギップによる映像紹介

10:15～パネルディスカッション開始

アルニー事務局長によりディスカッションの内容について

- ・タイ社会・スラムの子どもたちの生活背景は厳しく、子どもたちの課題は大きい。シーカーアジア財団として子どもたちへの育ちの支援を行うなかで実感してきた。これらについて一緒に考える機会の重要性を認識し、ボランティア貯金とマイペンライの支援をいただき取り組むことができ、大きな成果を得たことについて感謝したい。今後の教材開発研修センターについて皆様のご意見をいただき今後とも積極的に取り組んでいきたい。



ジョウ：パネラーの紹介

ジョウ：アルニーさんのお話にもありましたが、経済発展してつづけていますが、子どもの心の育ちにマイナス面が表れてきており、家庭での親子のかかわりの減少が要因といわれています。携帯電話があふれ、インターネットなど情報が蔓延しており子どもの時間が奪われています。これらのこととシーカーアジア財団の活動は、教材開発研修センターの設立は大きくかかわ

っているのではと感じています。

教材開発研修センターを設立した意義についてポップさんからお願いします。

ブック：ジョウさんのお話にもありましたが、現代のタイ社会の課題は子どもの子育て事情にも大きく影響を与えています。経済格差の問題も大きくありますが、富裕層においても子どもの育ちの課題は深刻です。

この10年教育の質が落ちていることはデータでも明らかです。教育行政は義務教育の間、教育の無償を掲げているが、ハード面がと整えられても課題解決にはつながらない。

教育現場に子どもの自由・選択が保障されていないなど子どもの主体が発揮されていないなどソフト面の改革が必要なのです。

私たちは、スラムや少数民族の子供たちの支援に取り組んできました。そこで子どもにかかわる教師は、教師になるための養成期間も短く、彼らにアイデアを提供する勉強する機関もないのが現状です。そこで教材開発研修センターの必要性を実感したのです。

ジョウ：大阪マイペンライとしてシーカーアジア財団との協力関係をどのように築き、教材開発研修センターの設立・4年間の研修の実施がされてきたのですか？

松尾：マイノリティの子どもたちの育ちを豊かにしていきたいと願う保育者・教師・市民の組織が加盟するNGOグループです。絵本の提供・奨学金提供・相互交流を1993年から進め、われわれ自身も多くのことを学んできた。

タイスタッフが大阪に来るたびに、子どもと保育者の関係・身近なものでおもちゃを作る・楽しんで活動している子どもの姿に驚いている姿がありました。15周年記念事業としてシーカーアジア財団と相談する中で、上記のことが互いに話題となり実施しようと考えたのです。まず戦線が楽しむ活動を実感することを目的に2年間・バンコクとターク県で先生対象の研修会を実施しました。先生方からの評価は高かったのですが、いざこれらをどう子どもたちに提供すればいいかわからないとのご意見を得て、公開保育(出前)保育事業の実施となったのです。

ジョウ：では実際研修に参加してこられたお二人のご意見をいただきましょう。

ガイ：シーカーアジア財団の研修会にずーと参加。2010年障害児施設にボランティアグループの仲間とともに土日訪問する活動を続けてきた。その施設で出前保育を実施していただいた。保育者向け研修会で新聞紙で思い切り遊び、楽しかったことが忘れられない体験となった。そしてその時の講師から、この楽しかったことを子どもと共有することがとても大切とお話になったことが印象に残っている。

自分の考えの枠にとらわれている自分に気づき。新しいアイデアを受けとめる、新たなことに挑戦しようという勇気を得た。親に代わって障害児とかかわるボランティア、子どもが楽しいと感じられるようなアイデアを考え、かかわれるようになってきた。

ニック：皆さんと同じ立場の代表としてここにいます。長年スラムの保育所で勤めてきました。昨年出前保育の後、ずーとその遊びを楽しむ子どもたちの姿がありました。楽しいと感じた活動はこんな風に子どもを夢中にさせるんだと学びました。

パーボールン活動は、昨年紹介し



てもらいました。シーカーで売っていることを知りましたが 3000 バーツでは高くは買えない。それじゃシーツで代用しようと思いました。これも大阪から学んだことです。

マーシー財団は 32 か所の保育園を運営しています。研修会で学んだことを関係園に広げています。

大阪から学んだことの一つ、子どもは楽しんで学ぶことが大切ということです。私たちは学んだことを生かそうとしますが、子どもの興味が薄れ遊ぼうとしなかったり、遊びに入らない子どもが出ると子どもが楽しむための遊びの工夫をしないで立たしたりします。もっと自らのかわりや遊びを振り返り、努力をしなければなりません。

ジョウ：教材開発研修センターの今度で期待すること、こうあってほしいことなど、教えてください

ニック：教材とはただの手段・ものです。それを生かすのは先生の質・力です。その先生のやる気や質を高めるためのセンターであってほしい



ブック：自分たちは提供するだけのセンターではありません。皆さんのニーズを受け止めともに育っていきたいのです。保育者個人だけでは質のアップは難しいもので、保育者のネットワークが必要です。そのネットワークの核にセンターはなっていきたいのです。

皆さんの代表にセンター運営委員になっていただき、センター活動の構築を目指したいと思っています。

ジョウ：国内で保育者のネットワークを作っていくことの重要性が出されました。

松尾：保育所・幼稚園の活動を行うと

き、うまくいかないと子どもが悪い、親が悪いと子どもや親に責任が転嫁されることがよくあります。それは保育者の逃げです。

様々な悩みや活動の工夫をセンターに寄せてください。一人で考えるには限界があります。みんなで考えあいましょう。4年間の研修事業は終了しますが、大阪マイペンライはずーとシーカーアジア財団と交流していきます。タイと大阪は同じ子どもの課題を抱えています。ともに考えあていきましょう。

ジョウ：会場からもご参加ください

NGO 子どもたちの活動：シーカーアジア財団として講師派遣は可能ですか。

ブック：派遣させていただきます。調整する時間が必要ですので早めに連絡ください。

大学教授：教材の中でどれが一番良かったです。

ジョウ：ものではなく、発想の転換するアイディアだと思います。

ニック：すべて楽しかった。子どもと共感すること、共有すること、それが子どもの育ちにつながる

スワンプルー保育園：遊びに入らない子どもがいた。わからないんだと思っていたら、その後の活動で入らず見て、参加していたんだと気付いた。子どもの内面を見ることの大事さを感じた。

11:30

ジョウ：教材とはものではなく、それをどう使うかの人であること。子どもの気持ちを共感できているか、自らを振り返ることが重要であることなど、いろいろなことを感じたパネルディスカッションになった。

教材開発研修センターに様々にかかわっていただき、保育者のネットワークを作りたがいに育ちあていきたいと思います。



大阪マイペンライのホームページができました。【大阪マイペンライ】⇒クリックしてみてください。

ホームページの表紙（部分）です。

このマイペンライ通信もアップしています。過去の資料も掲載していますのでご覧ください。



# OSAKA MAIPENRAI

アジア保育教育交流推進実行委員会



「マイペンライ」は、タイ語で「なんでもないよ。気にしないで」の意味。アジアの人々のおおらかな心で交流が広がるようにとの願いを表現しました。

## 会員となって交流の輪に入りませんか！！

新規会員を募集中です。会員になっていただける方は郵便振替用紙でお申し込みください。ご協力よろしく願いいたします。

### 会員（団体・個人）の皆さんへ 会費納入のお願い

当会の活動は皆さんの会費で支えられています。2012年度までの会費の納入をお願いいたします。（複数年の未納がある場合は分割可）

宛名シールの名前の横の数字がすでに納入いただいている年度です。（09=2009年度まで納入）

郵便振替や銀行振込でお振込みください。個人の方は年間3000円、団体は年間10000円の納入をお願いいたします。

**郵便振替**    **口座番号 00910-4-18125**  
**加入者名 アジアの保育教育交流推進実行委員会**

**銀行口座**    **いそな銀行 桜川支店**  
**普通預金 口座番号 2100152**  
**口座名義 アジア保育教育交流推進委員会**